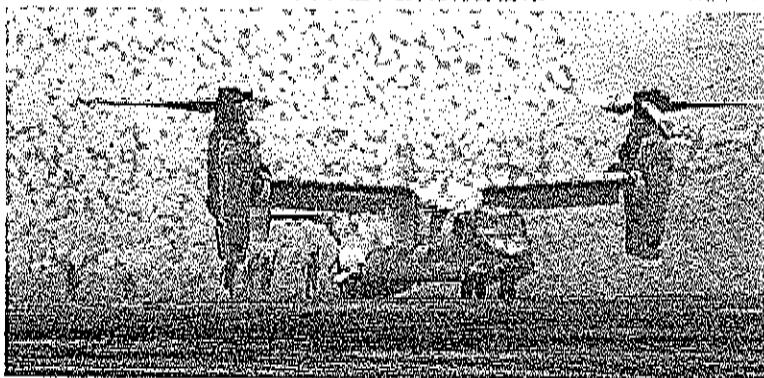


11.7 億円使い陸自演習

東富士演習場で実施された陸上自衛隊の「富士総合火力演習」でオスプレイから降り立ち展開する隊員ら=27日、静岡県御殿場市



V22オスプレイを今年も投入

静岡・御殿場

陸上自衛隊は27日、

国内最大級の対弾射撃

演習「富士総合火力演

習」を東富士演習場

(静岡県御殿場市な

ど)で行いました。同

日の演習で使わ

れた弾薬は約39・9ト

ンで、費用は約8・5億

円。夜間演習は弾薬約

17・3ト、約2・2億

円にのぼりました。演

習の諸経費を合わせた

予算は計約11・7億円

と、物価高騰に苦しむ

国民をよそに巨額の税

金が投じられました。

会場のアナウンスは

「安保3文書策定」と

もなう、将来の陸上防

衛力の指向性を紹介し

ながら実施する」と説

明。敵基地攻撃能力の

保有や大軍拡を推進す

る安保3文書の具体化

が目的であることが明

らかになりました。

演習は、島しょ部で

の敵勢力の侵攻への対

処を想定し、宇宙など

の新たな領域の能力と

陸・海・空という従来の

能力を融合した「領域

横断作戦」での戦闘行

動を実施。海上・航空

自衛隊、陸自の水陸機

動団、日本版海兵隊も

演習に加わりました。

参加人員は全体で約

3400人。戦車35

両、火砲64門、航空機

25機などを使用しま

た。昨年初参加した陸

上自衛隊のV-22オス

プレイが今年も投入さ

れており、長射程化が進めら

れ、導弾や上陸に使用する

水陸両用車も登場しま

した。

一方、例年参加して

いたUH-60ヘリは不参

加。同型機が沖縄県の

宮古島沖で墜落したた

めとみられます。

同演習は以前、多く

の観客を入れて公開し

ていましたが、一般公

演習は、島しょ部で

開はコロナ対策で昨年

まで3年連続で中止。

会場の設営などの負担

を減らすため、今年か

らは取りやめとなりま

した。一方、報道関係

者などには公開したほ

か、インターネット上

で中継動画を配信し

ました。